

次期 SIP「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に係る
検討タスクフォース（第18回） 議事要旨

1. 日時 令和4年12月19日（月）15:00～16:00
2. 場所 株式会社三菱総合研究所 大会議室A 及び Web 会議システム
3. 出席者
 - (1) 座長、プログラムディレクター（PD）候補
寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所
常務理事 基礎・先端研究プリンシパル
 - (2) 有識者
竹内 繁樹 京都大学大学院工学研究科 教授
 - (3) 関係省庁
総務省 国際戦略局技術政策課 研究推進室 室長
文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 量子研究推進室 室長
経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発調整官
 - (4) 研究推進法人
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 経営企画部 次長
 - (5) 事務局
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）
4. 議題
 - (1) 量子計測・センシングについて
 - (2) その他
5. 配布資料
 - 資料1 竹内教授資料
 - 資料2 次期 SIP 検討タスクフォース等の進め方について
 - 参考資料1 次期 SIP 課題候補検討タスクフォースの設置について
 - 参考資料2 次期 SIP 課題候補検討タスクフォース構成員

6. 議事要旨

(1) 量子計測・センシングについて

竹内教授が資料1を用いて説明を行った。

(2) その他

事務局より資料2を用いて、今後の進め方と日程についての説明を行った。

以上